

やましんかわら版は  
山新販売店と読者を結ぶ  
ミニコミ誌です

NEW

# やましんかわら版

# 2015 2 月号

今月もプレゼントや特典がいっぱいです。このマークをお見逃しなく!

発行部数 9万7,000部

毎月5日発行

新聞休刊日のため2月9日(月)付朝刊はお休みさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。

今月の  
いちばん  
情報!!

## 待ち時間は27秒。 すーっと出てくる噂のそば!



数えること27秒。こっそりと顔を出す天ぷらそばは、なぜか懐かしい味がします。

「テクノそば」と呼ばれる無人そば販売機を知っていますか。その筋からの知名度は全国区とも言われ、他県からの来客も多い天童の隠れた名所です。今月はオーナーである「手作り麺の店 アメヤ」の大山さんに、この自動販売機についてお話を聞いてきました。

Q、この無人そば販売機(以下:自販機)はいつからあるのですか?

▶今から40年ほど前、わたしが小学校6年生の頃からあります。店の創業者である祖父が、店舗以外の新たな事業として、当時開発されたばかりだった川鉄計量器(株)のこの自販機を導入しました。当初は一杯50円で販売を始めたが、もの珍しさで手軽さがうけ、1日の販売数が100杯に迫るほどのブームになったそうです。そこまで売れると、万が一でもなにか問題があつてはならないと、1日3回自販機の点検をし、またそばも、天ぷらもつゆも手作りを徹底しました。

しかし、自販機をやれば流行るという噂が広がり、業社任せで設置する方が増え、その食品に対するずさんな管理のために食中毒などの問題も起きたようです。結果、食品の自販機がほとんど売れなくなり、アメヤの自販機にも、ぱったりとお客が来なくなったのです。

それから10数年経った後でしょうか、私が25歳のときにお店を継ぐため戻ってきた頃には、そんな過去の出来事を知らない世代が徐々に自販機を利用し始めてくれるようになり、その姿を見ている限り自販機での販売を続けていこうと

決意したのです。

Q、年代物自販機ですが修理は可能?

▶結論から言うと、部品が無くなれば不可能です。私のお店では以前から2台所有していましたが、そのうちの1台をリペア用に部品をすべてばらしたのです。故障した箇所があれば、そのもう1台から補給して修理しています。皆さんが楽しみにしてくれるので、できるだけ長持ちさせたい。しかし、部品が無くなってしまったら新しい部品が売っているという訳でもありません。年代物の機械を扱うというのはそういうことで、日々のメンテを続けることがとても大事なのです。

Q、「テクノそば」という名称について

▶以前、東根に精密機器のメーカーさんがありました。その社員であった自販機の常連さんが、まだネット環境があまり整っていなかった時代に、Youtubeでこの自販機のことを載せてくれたのです。「テクノそば」という名称でね。そのおかげもあり、全国からレトロな自販機マニアの方々に注目されたのです。知らぬ間にテクノそばという愛称が付いていたのですから驚きましたが、ファンがいてくれてこそ維持できる、いや、維持したいというやりがいがあります。味こそはお店で提供するものと同じ味とはいきません。しかしながら、そばは手打ちですし、天ぷらもつゆも自家製での提供に努めています。「自販機なのに、食べてほっとする」と言ってもらえるからありがたい。これからもできるだけ長く提供できるように、頑張りたいですね。

Q、読者さんに向けてメッセージを。

▶自販機はもちろん、本店のそばもご賞味ください。52年前の創業以来、そばはもちろん、中華

麺、うどんもすべて自家製麺です。特に中華そばは、52年前の創業当時よりシンプルにこだわった自慢の品。ぜひ、お店で提供する味も知ってもらいたいですね。

—全国区で知られる自販機のそばはもちろん、お店で提供される中華そばも気になります! でも、どこか懐かしい気持ちになる自販機は、この先ずっと続けて欲しいですね。

中華そば  
1杯引換券を  
5名様に  
プレゼント!



細くしなやかな麺と、  
シンプルな味わいが魅力の中華そば。

ドライブイン アメヤ 天童市山口1955-5/無休



◀アメヤ三代目の、大山多佳夫さん。1日3回にも及ぶ自販機の点検は、機械の維持、そして衛生管理上、欠かすことができない日課なのだそう。



▶関山街道沿いに佇むドライブイン。青い外観が目印。

かわら版編集部

〒990-2323 山形市桜田東二丁目3-8-7  
(ホームページ) <http://www.yamashinhanbai.jp/>  
(メール) [kawaraban@yamashinhanbai.jp](mailto:kawaraban@yamashinhanbai.jp)  
読者お問い合わせ窓口  
TEL.023-635-6111 (山新販売内)

山形新聞電子版  
イーブン  
やましん e 聞

お届けする「やましんe聞」には  
こんな魅力も…スマホ、  
タブレット、パソコンでどうぞ。

山形新聞ご購入者だけの  
無料デジタルサービスです。

※法人、団体契約は除く

いつでもどこでも  
閲覧できます  
毎朝5時に  
紙面配信  
文字の拡大も  
思いのまま

30日間

過去30日間の紙面が 緊急時の情報収集にも  
確認できます! 役立ちます!

お申し込みは

やましんイーブン 検索

ご不明の際は 山形新聞社販売局

☎0120-81-8040(9:30~17:30)  
山形市旅籠町2-5-12 山形メディアタワー